

令和6年度中国地区私立幼稚園教育研修会岡山大会分科会報告

第7分科会			研修俯瞰図番号 A3
テーマ	設置者・園長・NL(ネクストリーダー)研修 「事故対応強化のすすめ」		
講師	脇 貴志 先生 (株式会社アイギス 代表取締役)	会場	ホテルグランヴィア岡山 4階 フェニックス
ねらい	事故対応は日頃から気を付けているが、いざ事故が発生してからの対応は戸惑うと思われます。そこで、事故が起きてからの対応準備を研修します。		
日程	8:45～9:00 受付 9:00 開始 9:10 講師紹介 9:15～10:15 講演1「事故対応の重要性」 10:30～11:50 講演2「保護者説明・記者会見と非認知能力」 11:50～12:00 講師謝辞、分科会閉会		

《内容》

最初に司会者から第7分科会の研修内容と進め方の説明があり、永宗智子先生の講師紹介に続いて脇貴志先生のお話があった。



園で事故が起きた時の対応方法やポイント、保護者説明の仕方などを、ご自身のこれまでの経験や成功体験を織り交ぜながら分かりやすく丁寧に説明してくださった。事故が起きた時のことを想定して事前に対応を考えておくことが大切であり、幼稚園を運営し続けていくために必要な知識を時間いっぱい学ぶことができた。

また、保護者への説明だけでなく職員全体への事情説明も大切なことであり、事故の内容を共通理解してチームワークで乗り越えていく大切さを改めて感じる事ができた。



《まとめ》

事故対応は「かくさない」「うそをつかない」「ごまかさない」「くつがえさない」という姿勢が大切で、起こったことを受け止め誠実な対応をしていく必要がある。園内で起きた事故について保護者に説明する際には、事実を簡潔に分かりやすく話し信頼関係の構築を図ることがその後の運営につながっていく。また、「リスクコスト」を削らず確保しておくことが事故が起きた時に園を守ることにつながる。

時代が変わっていく中で、世の中の保育に対する考え方(不適切保育、クレームなど)を理解して事前に事故に備えていきたい。

《担当園、記入者》

尾形学園しらゆり幼稚園 尾形恭介、須山陽菜